

栗 東 市
子ども・子育て支援に関する
ニーズ調査結果報告書
概要版（案）

令和6年5月

栗東市

ニーズ調査結果からみる子育ての状況

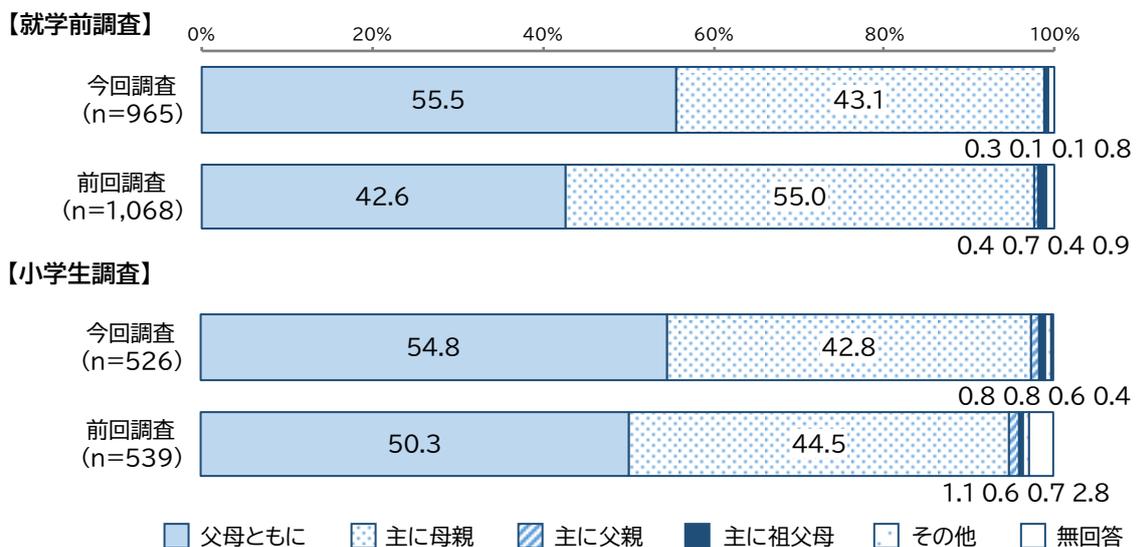
| 栗東市子育て支援に関するアンケート調査 | | | |
|---------------------|--------------------------|-------------|------------------------|
| 対象者 | 栗東市内に居住する就学前児童の保護者 | | |
| 実施期間 | 令和6年2月22日(木)～令和6年3月8日(金) | | |
| 配布方法 | 郵送 | 回答方法 | 郵送・Web |
| 配布数 | 2,000件 | 有効回答数/有効回答率 | 965件 / 48.2%(Web26.6%) |

| 栗東市子育て支援に関するアンケート調査 | | | |
|---------------------|--------------------------|-------------|------------------------|
| 対象者 | 栗東市内に居住する小学生の保護者 | | |
| 実施期間 | 令和6年2月22日(木)～令和6年3月8日(金) | | |
| 配布方法 | 郵送 | 回答方法 | 郵送・Web |
| 配布数 | 1,000件 | 有効回答数/有効回答率 | 526件 / 52.6%(Web28.4%) |

(1) 家族の状況と子どもの育ちをめぐる環境について

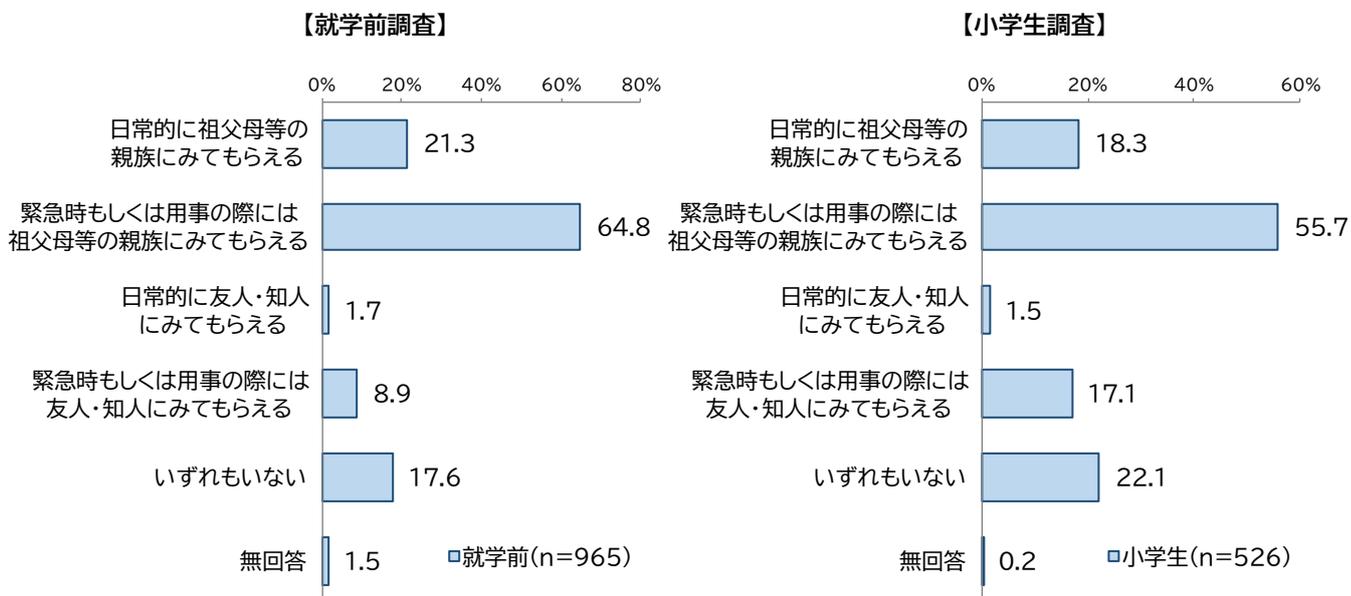
① 子育ての主体者

子育てを主に担っている人は、前回調査の就学前では「主に母親」が50%を超えていましたが、今回調査では「父母ともに」が50%を超え、「主に母親」の割合を上回っています。小学生でも「父母ともに」の割合が前回調査より増加しています。



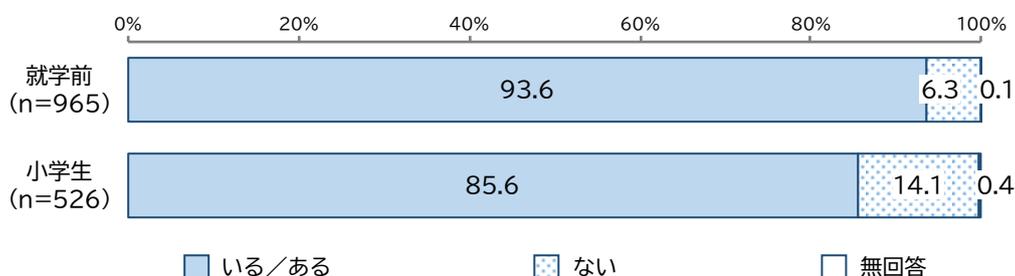
②日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無

就学前では、子どもを祖父母等の親族にみてもらえる割合が、「日常的に」「緊急時もしくは用事の際には」を合わせると80%を超えています。小学生でも、70%以上が祖父母等の親族にみてもらえると回答しています。一方、就学前の17.6%、小学生の22.1%が「いずれもない」と回答しています。



③子育てについて相談できる人・場の有無

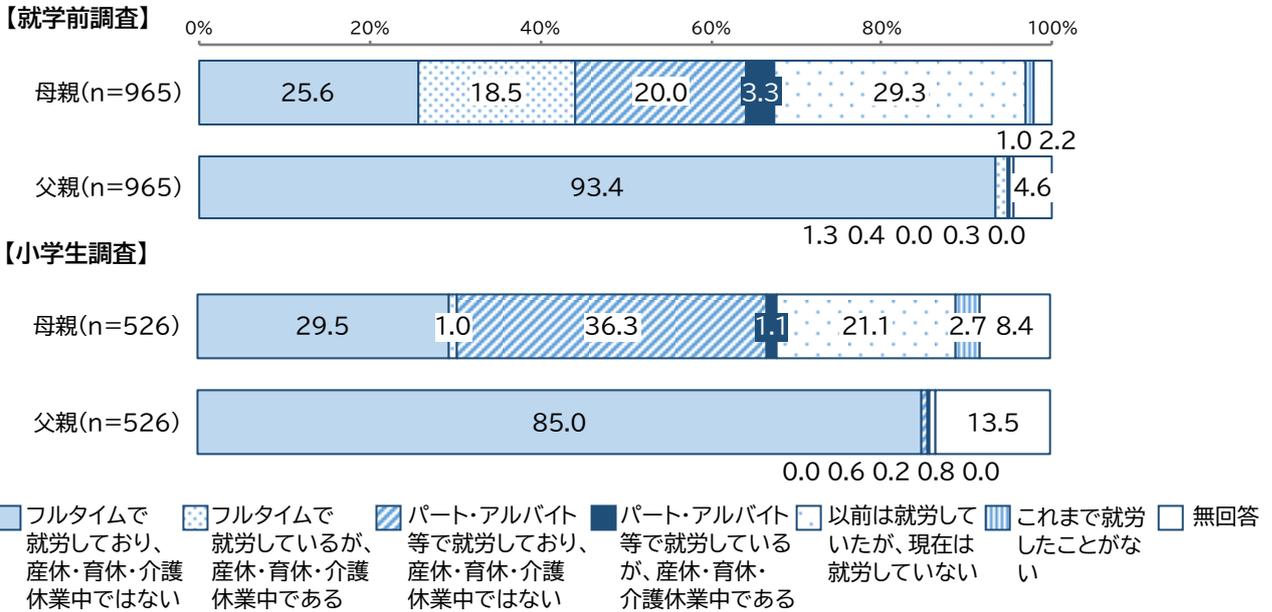
子育てについて気軽に相談できる人や場の有無については、就学前の93.6%、小学生の85.6%が「いる／ある」と回答しています。しかし、就学前の6.3%、小学生の14.1%が「ない」と回答しています。



(2) 両親の就労状況について

①現在の就労状況について

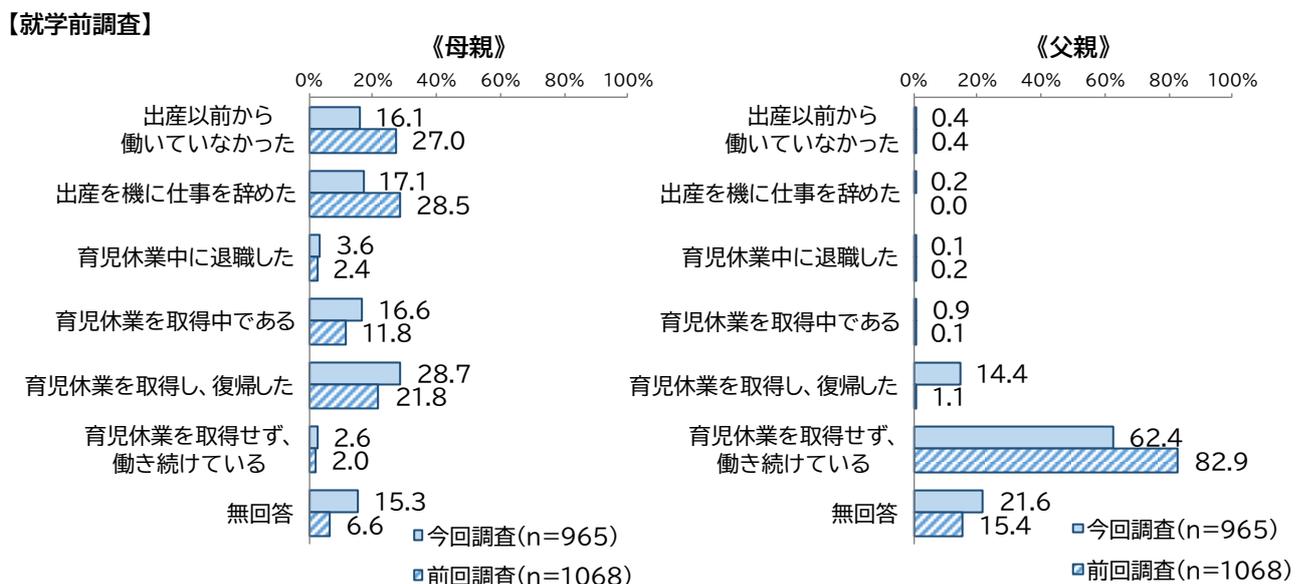
現在の就労状況については、就学前の25.6%、小学生の29.5%で母親がフルタイムで働いています。また、小学生の母親では36.3%がパート・アルバイト等で就労しており、約3分の2の母親は就労しています。



②育児休業の取得について

育児休業の取得については、母親では「育児休業を取得し、復帰した(28.7%)」と「育児休業を取得中である(16.6%)」の割合が前回調査よりも増加し、「出産を機に仕事を辞めた(17.1%)」、「出産以前から働いていなかった(16.1%)」の割合が低下しています。

父親では、今回調査でも「育児休業を取得せず、働き続けている(62.4%)」が多くを占めています。「育児休業を取得し、復帰した(14.4%)」の割合が増加しています。

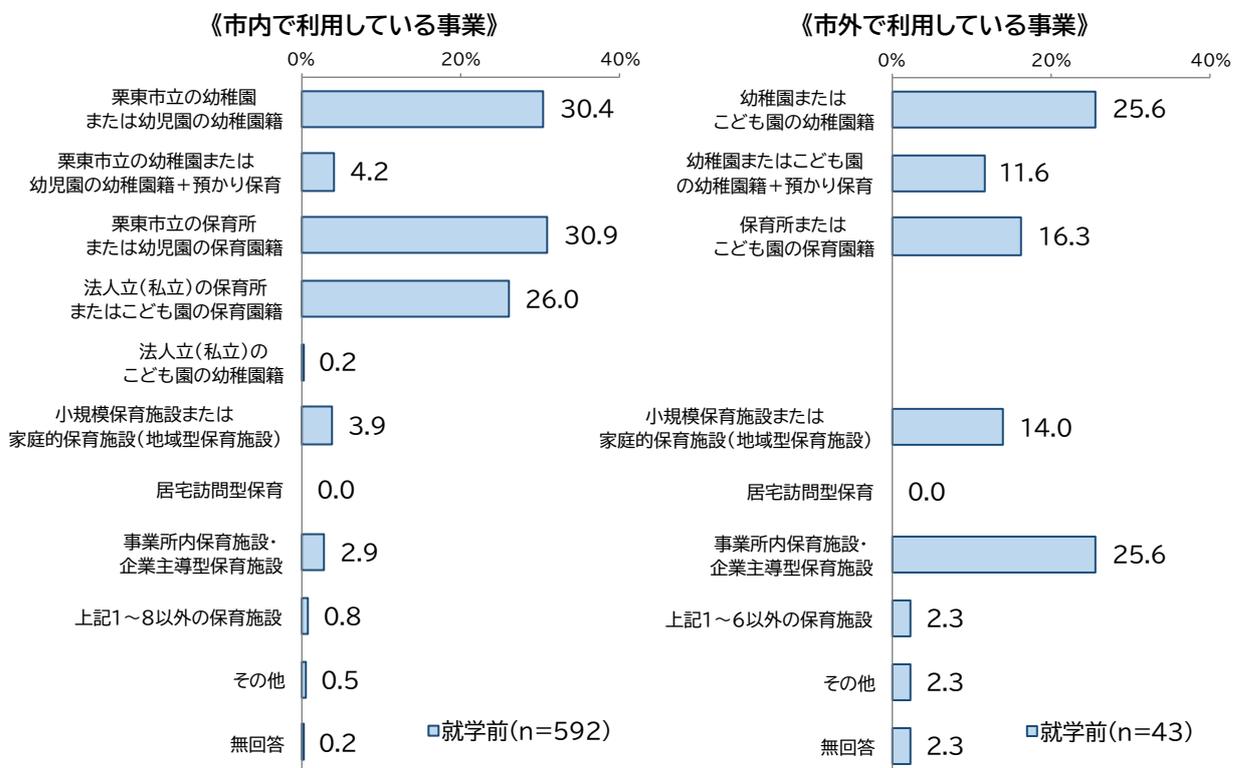
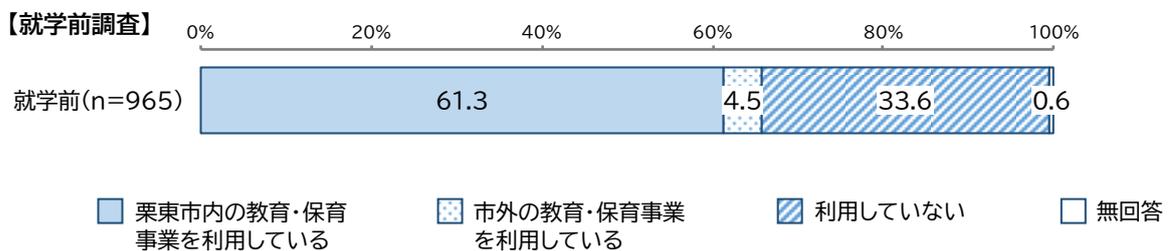


(3) 教育・保育事業の利用状況と利用希望について

①平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

平日の定期的な教育・保育事業の利用については、「市内の教育・保育事業を利用している人」が61.3%、「市外の教育・保育事業を利用している人」が4.5%、「利用していない人」が33.6%となっています。

市内の教育・保育事業を利用している人の内訳は「栗東市立の保育所または幼稚園の保育園籍」が30.9%、「栗東市立の幼稚園または幼稚園の幼稚園籍」が30.4%、「法人立（私立）の保育所またはこども園の保育園籍」が26.0%となっています。市外では「幼稚園またはこども園の幼稚園籍」と「事業所内保育施設・企業主導型保育施設」がそれぞれ25.6%となっています。

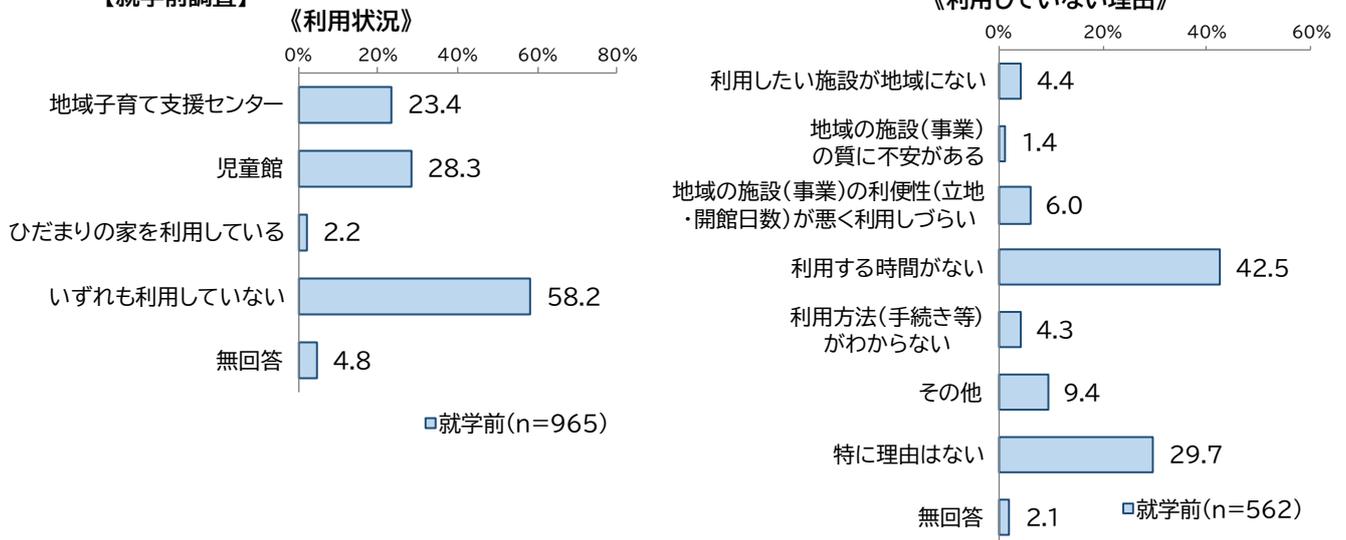


(4) 地域子ども・子育て支援事業の利用について

①子育て支援センター・児童館・ひだまりの家の利用状況・利用していない理由について

「地域子育て支援センターを利用している」が23.4%、「児童館」が28.3%となっている一方、「いずれも利用していない」が58.2%となっています。利用していない理由については、「利用する時間がない」が42.5%となっています。

【就学前調査】

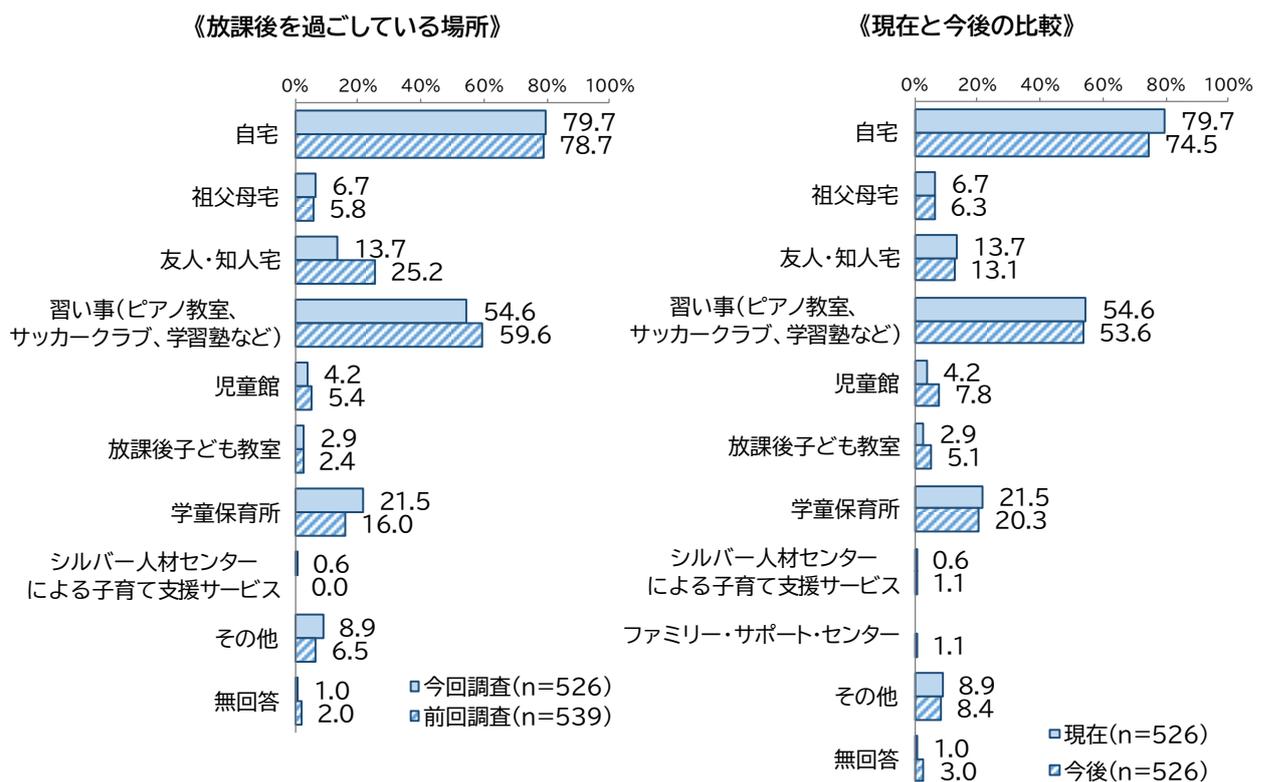


(5) 小学生の放課後の過ごし方について

①放課後を過ごしている場所、今後過ごさせたい場所

放課後を過ごしている場所については、「自宅」が79.7%で最も高く、次いで「習い事」が54.6%となっています。「学童保育所」は21.5%で、前回調査よりも高くなっています。

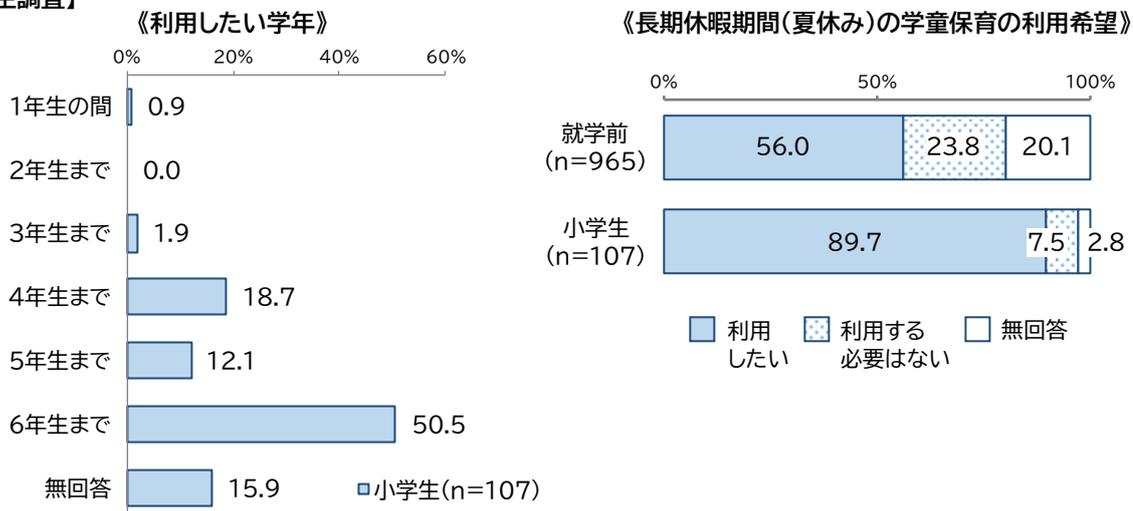
【小学生調査】



②学童保育を利用したい学年、長期休暇期間（夏休み）の学童保育の利用希望

学童保育を利用したい人の中では、6年生まで利用したいという人が最も高く、50.5%となっています。夏休みなどの長期休暇期間中も学童保育を利用したい人は、小学生では89.7%となっています。

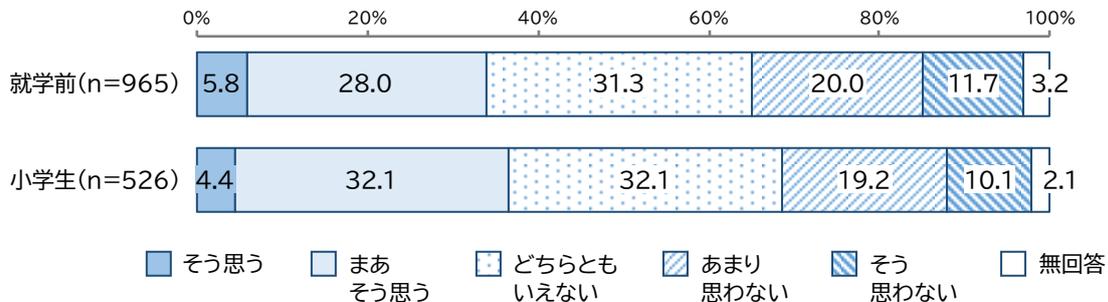
【小学生調査】



(6) 子育て支援全般について

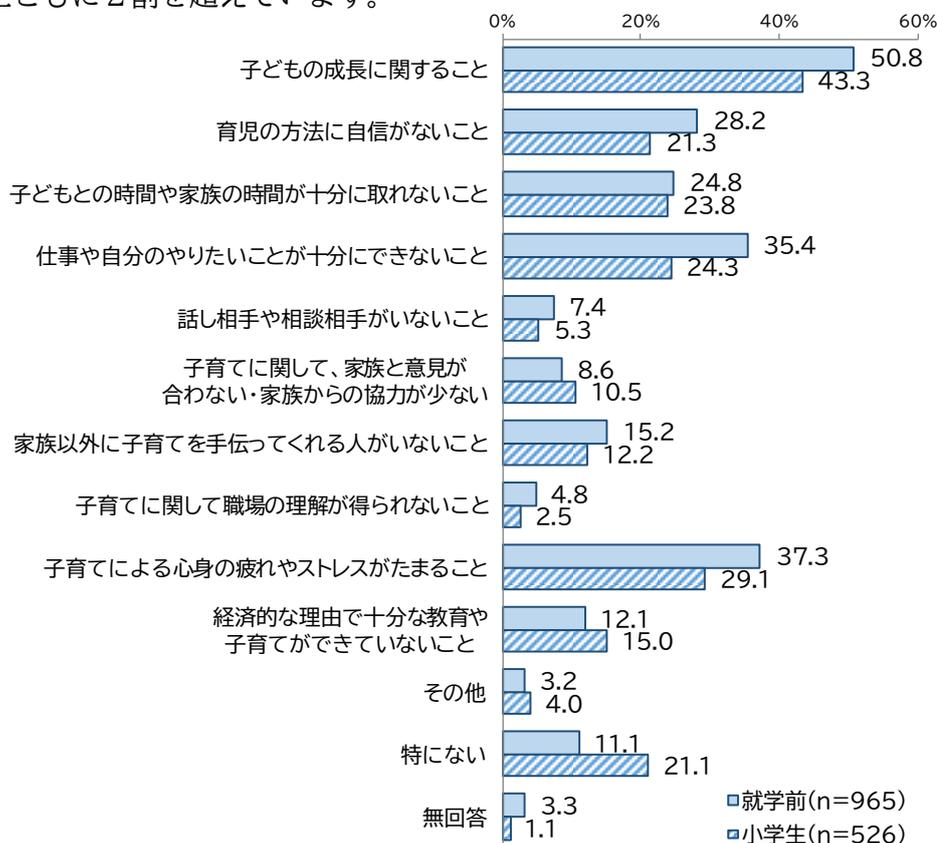
① 栗東市は子育てしやすいまちだと思うか

栗東市は子育てしやすいまちだと思うかたずねたところ、「そう思う」と「まあそう思う」の合計が就学前で 33.8%、小学生で 36.5%、「あまり思わない」と「そう思わない」の合計が就学前で 31.7%、小学生で 29.3%となっており、子育てしやすいと考える人のほうが多くなっています。



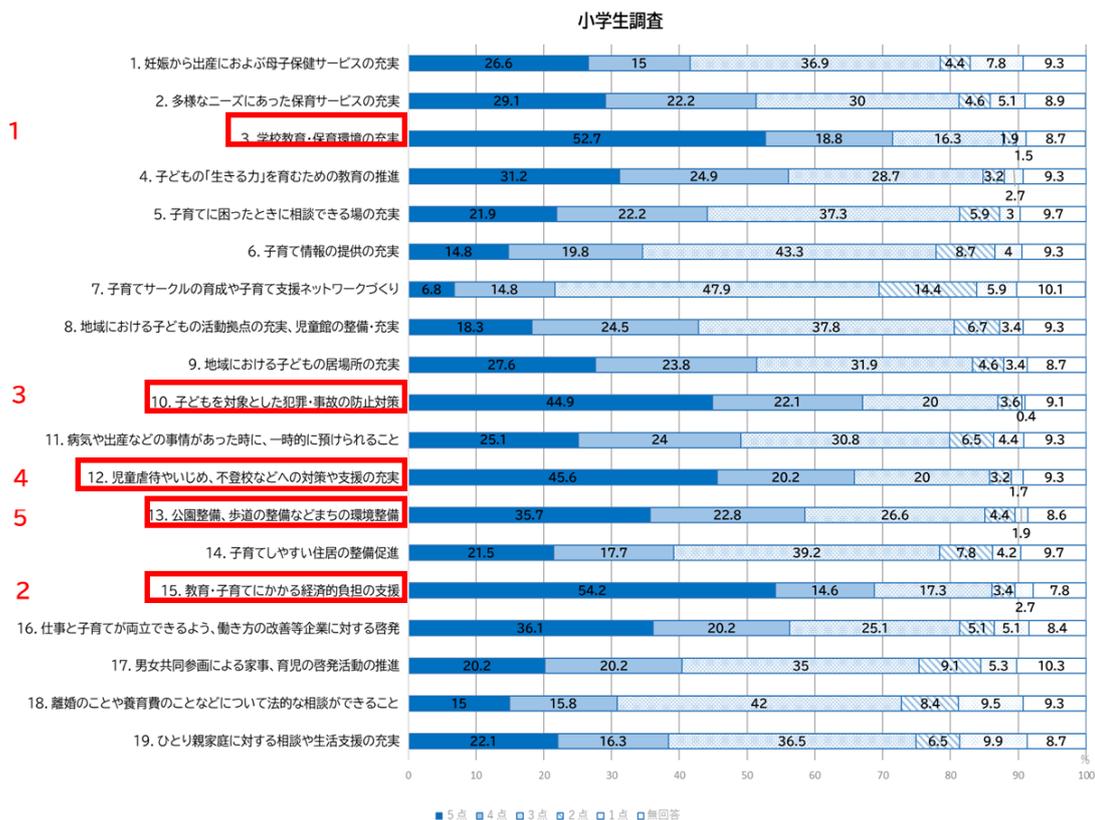
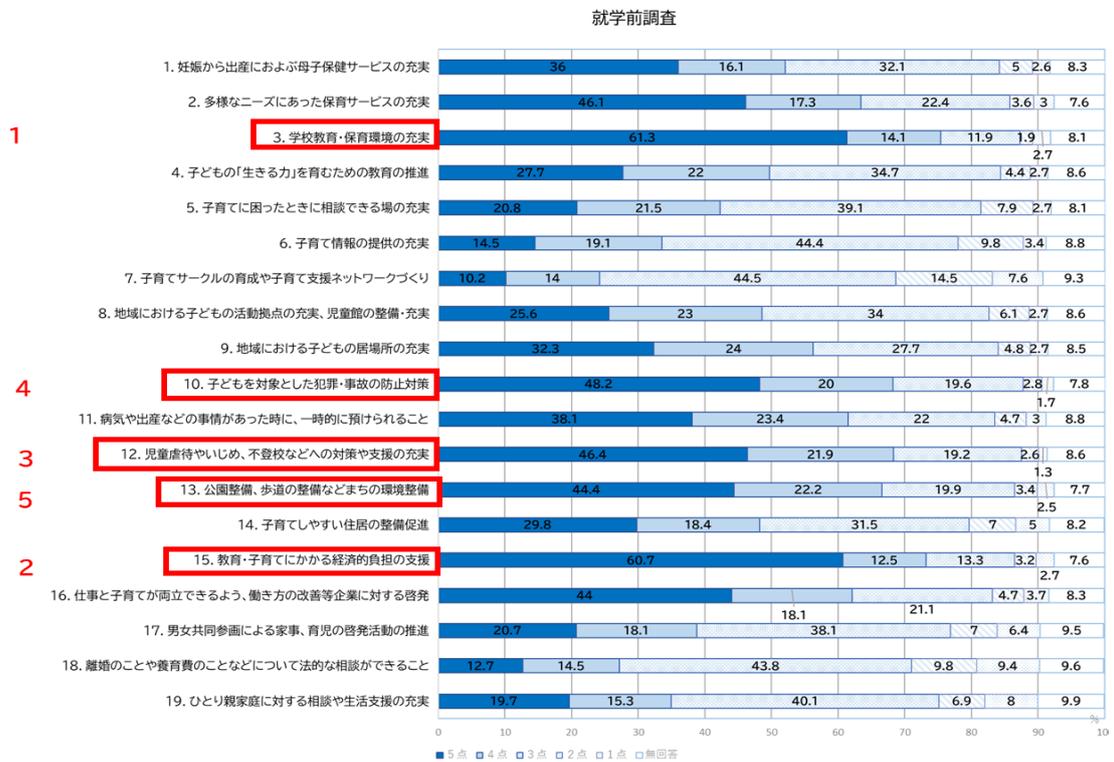
② 子育てについて、特に不安や負担等を感じる事、また気になること

子育てについて特に不安や負担等を感じる事、気になることについては、「子どもの成長に関する事」が就学前 50.8%・小学生 43.3%で最も高く、また、「子育てによる心身の疲れやストレスがたまること」、「仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと」、「育児の方法に自信がないこと」、「子どもとの時間や家族の時間が十分に取れないこと」の割合が就学前、小学生ともに2割を超えています。



(7) 栗東市に望む子育て支援策

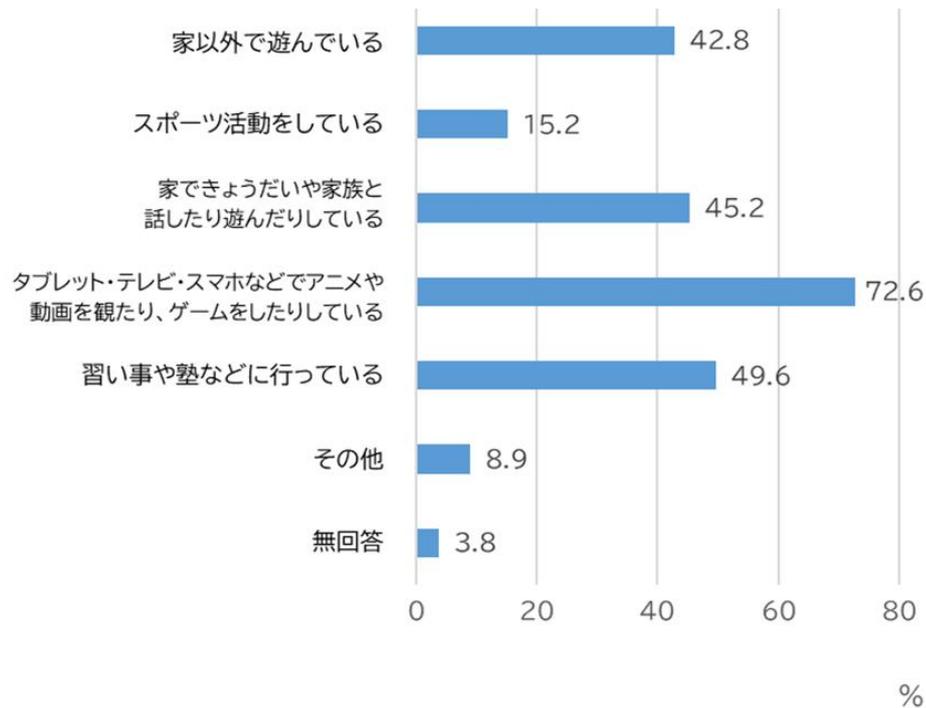
栗東市に望む支援策について重要度を1～5段階でたずねたところ、就学前、小学校共に「学校教育・保育環境の充実」が5点・4点の合計割合が最も高く、「教育・子育てにかかる経済的負担の支援」「子どもを対象とした犯罪・事故の防止対策」「児童虐待やいじめ、不登校などへの対策や支援の充実」「公園整備、歩道の整備などまちの環境整備」が重要度の高い結果となっています。



小学生本人による回答

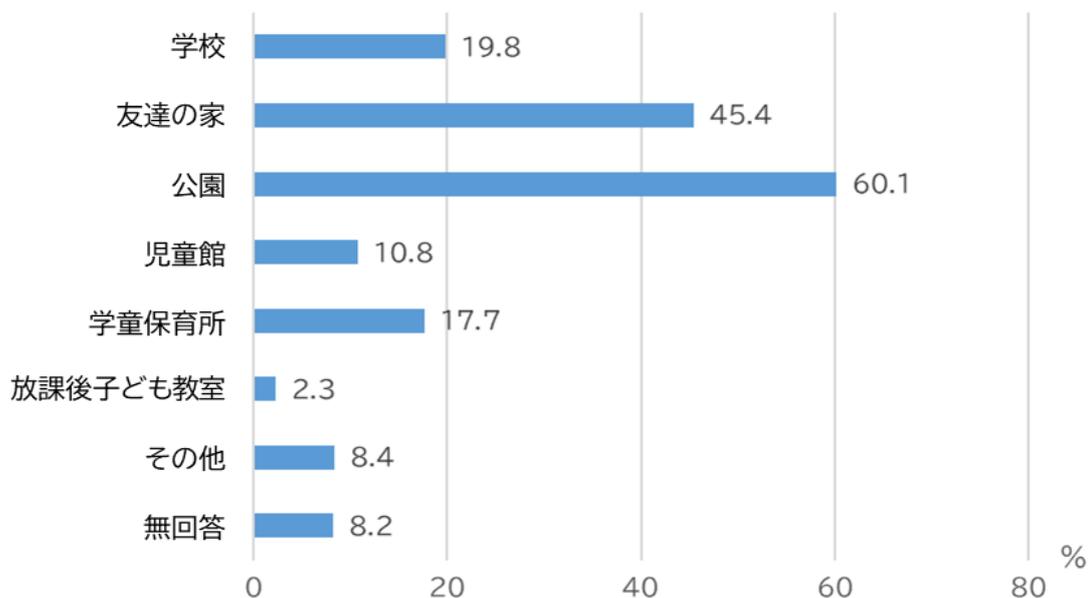
(1) 放課後の過ごし方（学校が終わった後、何をして過ごすことが多いですか）

放課後、何をして過ごすことが多いかについては、「タブレット・テレビ・スマホなどでアニメや動画を観たり、ゲームをしたりしている」が72.6%と最も多い一方、「スポーツ活動をしている」が15.2%と少なくなっています。



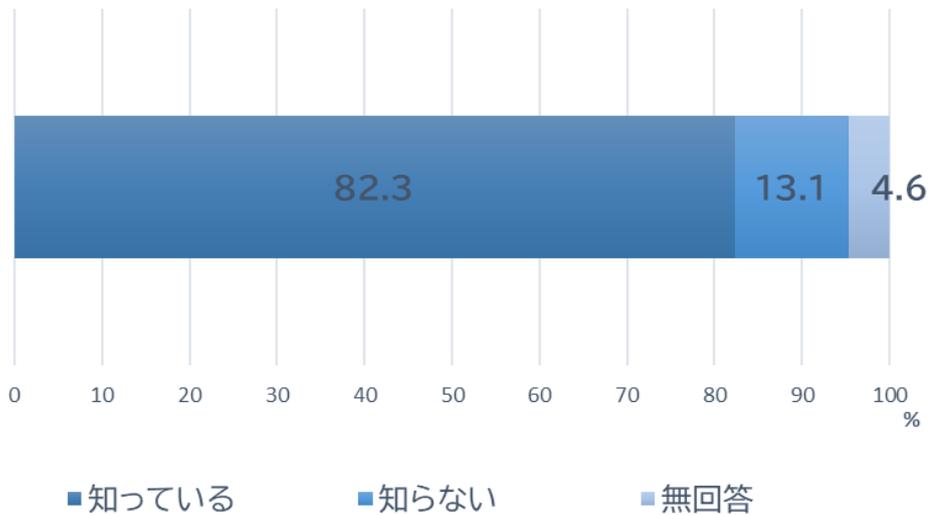
(2) 家以外での遊び場所（家以外で遊ぶ場合、どこで遊んでいますか）

家以外の遊び場所は、「公園」についての回答が多くなっています。



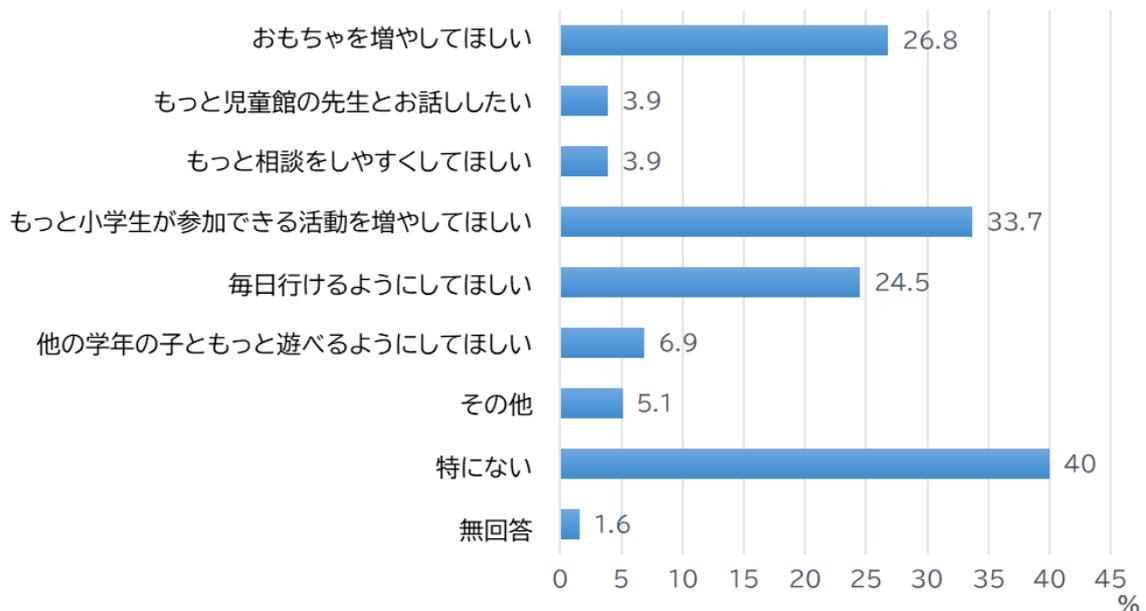
(3) 児童館の認知度（あなたは児童館を知っていますか）

児童館の認知度は約8割と高い割合を占めています。



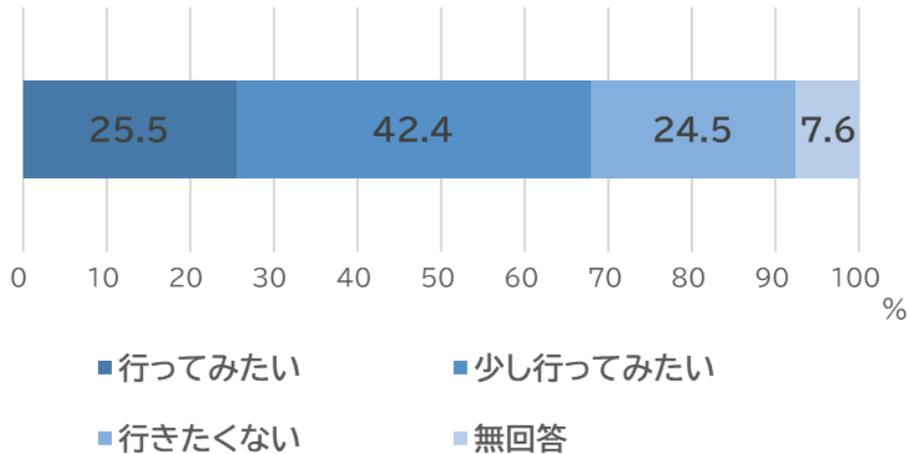
(4) 児童館への要望（児童館をもっと使いやすくするために、どんなことをしてほしいですか）

「特にない」の回答が40%と高い一方で、「もっと小学生が参加できる活動を増やしてほしい」「おもちゃを増やしてほしい」「毎日行けるようにしてほしい」といった回答が2~3割と多くなっています。



(5) 放課後の地域交流活動の場（放課後に地域の人が集まって、みんなで体を動かしたり、勉強をしたりできる場所が近くにあったら、行ってみたいですか）

放課後に地域の人が集まって、勉強や活動できる場所が近くにあった場合の利用したい人は、「行ってみたい」「少し行ってみたい」の合計が67.9%と高くなっています。



(6) 家以外の遊び場（家の近くにあったら行きたいと思う遊び場などはありますか）

遊び場の希望では、「ボール遊びができる場所」が最も多く、次いで、「ジャングルジムやブランコなどの遊具がある公園」「放課後などに集まって、自由に活動ができる場所」の回答が多くなっています。

